

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	我が国に関わる外貿コンテナ貨物の港湾・経路選択モデル改善等検討業務
業務場所	国土技術政策総合研究所
業種種別	建設コンサルタント等
履行期間（自）	令和7年9月4日
履行期間（至）	令和8年3月25日
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所副所長 宮島 正悟 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号
契約を締結した日	令和7年9月4日
契約の相手方の商号又は名称及び住所	セントラルコンサルタント（株）
	横浜営業所 所長 鶴岡 忠明
	神奈川県横浜市中区太田町6丁目84番地2
随意契約によることとした会計法令の根拠条文	会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号
随意契約によることとした理由	本業務は、過年度に作成された我が国発着外貿コンテナ貨物の港湾・経路選択モデルを対象とした改善等、及び、アジア発米国向け外貿コンテナ貨物の港湾・経路選択プロトタイプモデルの拡張構築等に関する検討を行うものである。 本業務の実施にあたっては、我が国発着外貿コンテナ貨物の港湾・経路選択モデルのシステム改良、モデルを用いた分析、アジア発北米向け外貿コンテナ貨物の港湾・経路選択モデルの拡張構築、モデルを用いた分析等を行う必要があることから、国際海上コンテナ輸送に関わる港湾・経路選択について、既存モデルの構造や、モデルの説明変数となる輸送時間や費用等に関する高度かつ広範な専門知識が必要とされる。 さらに、具体的な港湾政策の検討、定量的な評価に対応し得る港湾・経路モデルの改良を目指すことから、モデルの現状再現性等を向上させるため柔軟な発想力・企画力が必要であり、これらが業務の成果に密接に関係することから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式に準ずる方式により公募を行った。 その結果、入札説明書を交付した27者のうち、業務実施条件を満たし技術提案を行った唯一の法人であり、また業務実績、技術提案書の内容等を総合的に評価した結果、上記法人には本業務を遂行する上で必要な能力が十分備わっていることが確認された。 以上の理由から上記法人を選定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、随意契約するものである。
予定価格 （消費税及び地方消費税含む）	¥41,536,000
契約金額 （消費税及び地方消費税含む）	¥41,525,000
落札率	99.97%
再就職の役員の数	

プロポーザルの評価結果

1. 業務名 我が国に関わる外貿コンテナ貨物の港湾・経路モデル改善等検討業務
2. 特定した提案者 セントラルコンサルタント株式会社
3. 特定した提案者の住所 東京都中央区晴海二丁目5番24号
4. 特定した提案者の代表者氏名 中田 健一
5. 特定日 令和7年8月21日

項 目	配 点	セントラルコ ンサルタント 株式会社			
1. 技術者資格					
配置予定管理技術者の技術者資格等	5	5			
2. 業務実績					
同種業務、類似業務又は同種研究、類似研究の実績	5	5			
3. 業務成績及び表彰	10	2			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した、国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)、全地方整備局、及び沖縄総合事務局(すべて港湾空港関係)発注の建設コンサルタント等業務において、管理技術者及び担当技術者として従事した業務の技術者評定点の平均点	5	2			
「配置予定管理技術者」の令和元年度から令和4年度末までに完了した業務の技術者表彰の有無	5	0			
4. 技術提案書の内容	120	81.000			
1)実施方針・業務フロー	30	18.000			
2)特定テーマに関する技術提案	90	63.000			
特定テーマ1 サービス水準データ作成における完全自動化に向けた検討にあたっての留意点	45	33.000			
特定テーマ2 海上輸送に係るサービス水準データの作成方法にあたっての留意点	45	30.000			
合 計 (小数点第3位以下切り捨て2位止め)	140	93.00			